

報 廣 ま っ だ い

家庭教育の目標

昭和48年5月10日発行

第163号

東頸城郡松代町公民館
館長 関谷 昭平
電話 松代 301 番

印刷 松代印刷所

豊かな人間に育てよう

「あふれる健康」

健康はすべての心身の活動の根源である。外形の増大だけではなく、内にあふれる活力、機敏持久力、抵抗力の育成を目ざして、心身の栄養の確保、病原、危害からの保護、積極的な錬磨の機会の用意に努めよう。

「すぐれた知能」

子どもの好奇心は感嘆すべきものである。それはやがて未知の世界を広く探索し、つねに新鮮な目で真理を探索していく原動力として育っていくべきものであるが、私たちはその芽を順調にすくすくと伸ばしているであろうか。死蔵に終わってしまうような知識を、子どもに一律に押しつける愚かさからは解放されて、ひとりひとりの子どもの個性的な知能の啓発に努めよう。

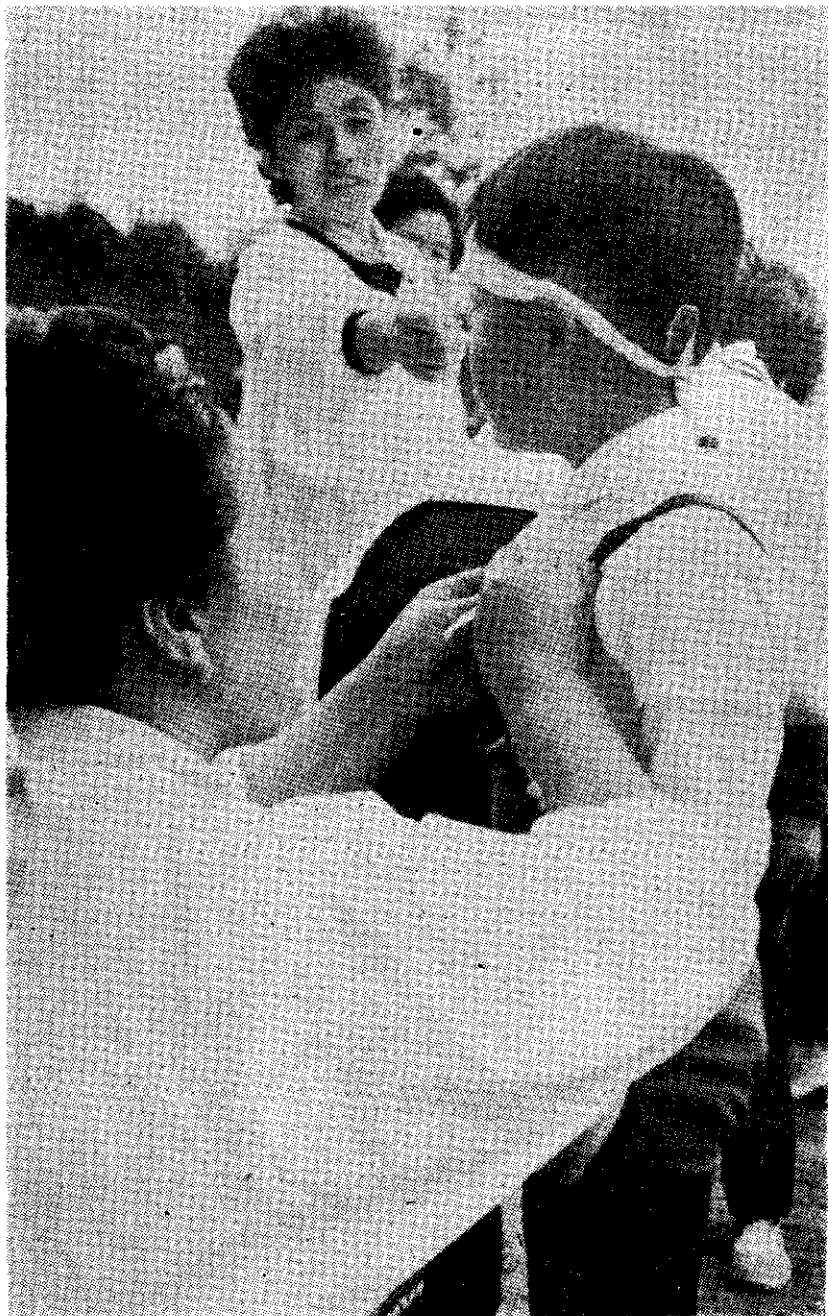
「豊かな情操」

神秘にみちた美しい自然、洗練浄化された生活環境、第一級の芸術作品に親しませて、生き生きとした豊かな感受性を育てていくとともに、独創的に、美しいものをつくりだしていく能動的な情操をはぐくんでいこう。

「円満な人間関係」

人の好意には心から感謝するとともに、すすんで人に協力し、深い思いやりの心をもって見知らない人にも親切にし、広く奉仕を求めてやまない人間に育てよう。

—「家庭教育講座」暁教育図書株式会社発行から—



「よくやったね」

就学前児童の親を対象に

家庭教育学級を開設

町では昭和48年度社会教育の一環として、就学前児童の家庭を対象に家庭教育学級の開設を計画いたしました。

この学級は来年春、小学校に入学される児童の教育の重要性にかんがみ、よりよい家庭教育の効果をおよぼすべく知識を養うことを目標に開設するものです。

学級の開設日・課題等は計画表のとおりで、第1回を5月15日に開催し3月までに10回の学習を行います。就学前児童をお持ちの家庭の方々は積極的にご出席下さい。

なお、学級についてお聞きになりたいことは次に照会下さい。

教育委員会(電話一番)

関谷 幸一郎

公民館(電話三〇一番)

関谷 昭平



広域消防の

発足に想う

小屋丸・老住人



広報まつだいで上越地区広域消防署が発足したことを知りありがたい事だと思っております

しかし、ひるがいて思うに、この豪雪地においての広域消防体制にいささか不安感をもりました

昭和47年度に総額三億六千五百四十九万七千円という多額な経費で施設・設備を整備されることは結構なことですが、この整備が遠い部落や冬季間の災害に充分な機能が発揮できるかということなのです。

家庭教育学級開設計画 (会場・町総合センター)

日時	課題	主な内容	講師・助言者(予定)
5月15日 午後1時	〈開級式〉 家庭教育の必要性	講義	松代中学校長
6月15日 全上	子供の習慣のつけ方	講義——子供の習慣づけをどのようにしたらよいか、話し合う。	松代小学校長
7月17日 全上	家庭での遊びと行動	映画「こどもの遊び」 講義	県社会教育主事
8月13日 全上	地域ぐるみの 安全教育のあり方	映画を見ながら交通安全や水難事故について話し合う。	警察関係者
10月16日 全上	幼児の健康	特に幼児のかかりやすい病気を知り、その予防と処置を学ぶ。	町内医師
11月15日 全上	幼児のしつけ	しつけのお話を聞き自分の子供を考えてみる。	家庭教育指導員
12月15日 午前10時	幼児の心理	映画「幼児の心」第1反抗期を中心とした幼児の心理の変わり方やその表われ方を学ぶ。	清水中学校長
1月22日 午後1時	親子の楽しいゲーム	家庭で楽しめるゲームの指導と実技。	体育指導委員
2月15日 全上	子供とおやつ	講義と実習	町栄養士
3月15日 全上	就学準備	映画「もうすぐ一年生」 お話し	松代小学校長

そこで、署員の皆様をはじめ組合の管理職の皆様をお願い申し上げます。防犯体制を一層確立されたいと地域住民に知らせていただきたいと思っております。また、地域住民もこれに呼応して一致協力して万全を期すようにしたいと思います。



広域消防の発足の趣旨は豊かな環境を保全して、住民の福祉を増進することであり、このことはご存知の事と思っております。

最初に経費について申し上げますが常設消防は多額の経費を要しますから弱小の町村では設置が困難です。ので広域圏でこれを設置し維持運営するもので、国から各市町村に交付される地方交付税の中に、「広域消防を設置すると一定の基準によりその費用を上積」して交付されることになっており、この上積みされて交付される額を組合を構成する十九市町村が出し合って運営する仕組みになっております。

す。

第二に、広域消防の組織ですが消防庁で示された消防力の基準を参考にして六消防署二分遣所を配置し、職員二二七名で国の基準に基づき、消防車・救急車・化学車・はしご車等を配置しております。第三に、消防の仕事はご存知のとおり水・火災等の災害の予防と発生した場合被害を軽減することでありませう。

「災害は起さないように

することが第一です」

そのために消防署・分遣所では各市町村当局や消防団の方々とともに次のような仕事をしております。

1. 警防計画、防災計画をつくること。
2. 石油等の危険物の取扱いや指導取締りをする。
3. 建物からの火災を防止するための道路構造等の確認や同

(次頁へ続く)

4. 消防施設(消火・警報・避難)等。設置指導をすること
 5. 火を取扱う場所の予防査察を実施し、改善を指導勧告すること。
 6. 多人数の出入する建物や大建築物等の消防計画を指導すること。
 7. 老人家庭等の建物の査察、避難等を指導し対策をたてること。
 8. 火災警報を発令して火気の使用を制限し、火災を予防すること。
- また、災害の発生したときはいち早く現場に駆けつけるための通信施設を設備しており、応援態勢をとれるように整備してありますし災害の種類に対応した各種の資器材を備えております。

特に救急患者や交通事故等に対し、処して48年度より松代分遣所には救急車が配置され無料で活動いたします。

最近の社会経済の急速な進展にともなう貴地方は特に冬季出稼者が多く男の方が少くなり、災害に対する防除に支障をきたしておりますのでこれをカバーすることが大きな役割となりえます。

お尋ねのとおり冬季間は貴地のみでなく積雪地帯の最大のなやみであります。道路の改良改善と除雪方法の進歩や態勢の強化、並びに水利の確保等については、各種の立法や予算措置で近年急速に改善されつゝあり、各市町村当局でもあらゆる努力をされておりますのでご了承いただきたいと思います。

(上越地域消防事務組合)

お知らせ……町役場の現金取扱いは……

月曜日～金曜日は 午前8時30分～午後4時迄
土曜日は 午前8時30分～午前11時迄

会計事務改善のため町役場収入役室の現金取扱い時間を上記のとおり定めました。取扱い終了時間の厳守についてみなさまのご協力をお願いいたします。

なお、従来の週2回(水曜・金曜)支払日制は廃止しました。

春の農作業

▲作づけのランドコロ

田植え時期は年々早まる傾向にあり、此の地方のよいうに良質茎の早期確保が直接稲の増収につながる地帯では好ましいことではあります。しかし、稲のいいぶんを無視して人間様の都合だけで田植え時期だけを早めても何の役にもたちません。

普通苗の生育できる限界は、一般に気温が摂氏十五度、水温十八度になる時期(五月二十日以降)とされていきます。

また畑苗や稚苗移植の場合はいれより一〜二度低い時期でも活着します。

苗質の面からみると、最低でも六葉で分ケツが二本位に成長した時期にならないと稲の分ケツ体系が乱れやすくなります。

稲の生育は凡そ三の倍倍数で進むといわれています。

先ず三葉で離乳期(種籾の中の養分がなくなり、根より養分を吸収しはじめる)六葉で一応苗の成

田植時期の決定

人式を迎えたといえます。

九葉で出葉転換期となり稲の主稈葉数は、中生種のコンヒカリ級で十五葉位ですが、第九葉までは一葉伸長するのに約五〜六日を要し、十葉以後は約九日で一葉伸びるようになります。此の様に稲のスピードが落ちるのは、稲の体をつくる栄養成長から穂をつくる生殖成長へと移り変わるためです。

さらに十二葉で幼穂形成期となり、十五葉で出穂を迎えます。

余談が長くなりましたが稲の生育段階を良く理解することは、稲の言いぶんをよく聞いてやることにはかなりません。

苗の葉数を調べて見て、五葉しかない場合は、植え急ぎしないで五〜六日田植えを遅らせることにより苗質が向上して本田での分ケツ体系をととのえることになりま

◎田植えの目安

栽植密度は三・三_m当り七〇〜

八〇株位とし並木植が有利でしょう。株当りの栽植本数の目安は、苗質によって異なりますが、田植えした時の茎数が目標穂数の約七〇%になるような田植えをすることが大切です。

たとえば、コンヒカリの場合に株当たり穂数十三本位を目標にすれば無難ですが、比の場合、株当たり茎数が九本位になるような田植えをすれば穂揃いがよくなり、主稈に近い大きな穂が確保出来るので無理しないで良質米の量産が可能で

◎初期除草剤の使用は適切に

直接稲の作付とは関係ありませんが田植えと前後して行なわれる作業ですので若干ふれて見たいと思います。

代かきから田植えまでの期間が七日以上ある場合は、ヒエ等の雑草が発生するので田植前にM〇粒剤等を使用して下さい。

厚播等で苗質が劣つている場合は除草剤の使用を見合せるか、使用時期を遅れさせて稲が完全に活着してから使用して下さい。

(松代農業改良普及所)

長生きを考える

〔其の二〕

(其の一は広報第一六〇号に掲載)

死因の第一位は血圧関係

松代町の病名から見た死亡原因は別表のとおりですが、第一位は脳血管疾患、高血圧性疾患、虚血性心疾患、慢性リウマチ性心疾患その他の循環器の疾患など循環器系統の病気が四九・五パーセントと全体の約半数の人が血圧関係の病気が原因で死亡しています。二位はその他の癌八・四パーセント三位は胃ガン七・三パーセントで以下別表の順位のとおりです。この表には出ていませんが、その他の疾患の中に子宮ガンが六名、乳ガンが二名含まれています。胃

ガンとその他のガンを含めると一六・六パーセントと全体の二割近くの人がガンで死亡しています。ガンは今のところ早期発見早期治療に頼るしかありません。町では毎年胃ガン検診、子宮ガン検診を実施していますから、是非これを受けていただきたいと思います。

部落別に見て見ましよう

血圧関係の一番低いのは濁の(ゼロ)で次は、奈良立の一四・二パーセント片桐山の二五パーセントです。

高いのは下山が七六・九パーセント

ントと最も高く次は名平の七五パーセント儀明の七三・八パーセント木和田原の七〇・五パーセント諏訪峠の七〇パーセントの順です。血圧関係の死亡が五〇パーセント以上を占めている部落は二十二部落あります。

以上のように部落によって非常に差が大きいわけですが、これが原因は何んなのか、体質的な遺伝によるものか、食生活によるものか、父別なものか、部落毎に究明すればある程度の結論が出るかも知れません。

これが究明は後目に譲ることにしますが、とにかく松代町では循環器系統の病気をなんとかすることができれば、平均寿命や病名構造も変わって来るかと思われまます。それほど松代町には血圧関係の病気で死ぬ人が多いということになりそうです。

死 因 表 (松代町)

昭和38年～47年

海	犬	孟	片	滝	中	芋	田	仙	田	筋	小	諏	寺	名	蒲	儀	福	奈	室	竹	木	計	率		
老	伏	地	桐	沢	子	島	倉	納	代	平	貫	峠	田	平	生	明	島	立	野	所	濁	峠	和	原	
6	14	2	2	5	2	11	5	6	9	4	4	20	16	24	23	7	1	38	6	6	10	346	35.6		
1	2	1	2	1	1	2	1	1	2	2	3	3	10	5	3			6	1	1	3	82	8.4		
1	4	1			1	2	1	2	1	1	1	2	1	2	1			7	3		1	72	7.4		
3	1	2	1		1	1	1	1	1	1	1	2		7	1	1	1	5	4		1	71	7.3		
2	5	1		1		3			3	1				6	6	5		1	18		1	64	6.6		
1	2					1	3		1	3	3	3	1	6	6	2		1		5	1	2	54	5.6	
					2	2	2	2	2	2	2	2	2	6	1	1		5	1	2	2	40	4.1		
	3	1		1	1	1	1	1	1	1	2	3	1	2	1		1					39	4.0		
	1		2						2	2			1	5			1	5				37	3.8		
			1			2	1					1		1	1		1	3	2		1	37	3.8		
	1								1	1				1	1			1		1	1	20	2.1		
2		1							1	1				1	1			1	1	1		20	2.1		
				1		1			1	1		1		2		3						18	1.9		
										1								1	1			9	0.9		
										1								1	1			9	0.9		
	2			2		3	3	3	2	1		3	1	1	2	1		5	1	1	1	53	5.5		
16	36	9	8	11	2	13	24	13	21	24	10	10	40	24	67	42	27	7	96	19	5	24	17	971	100

激戦だった去年の一般バレーボール



6月24日は

「県民スポーツ・松代大会」

あなたも参加下さい

毎年多数のみなさんの参加を得て盛大に行なわれていた「県民スポーツの日・松代大会」が6月24日（日曜日）に開かれることになりました。

暖冬ではありましたが永い冬をやっと過し、とかく運動不足でありました私たちです。春の訪れとともに活発な活動が始まりましたが、まだ完全な身体の動きを持っていません。そんなときスポーツ活動を通じて体も心も鍛え日頃の生活の中にそれを生かす必要があるようです。

県ではかつて新潟国体を行ないましたが、その精神にのっとり記念してこの日を定めたものです。どうか今から準備して多数の方々が参加下さることをお待ちしております。

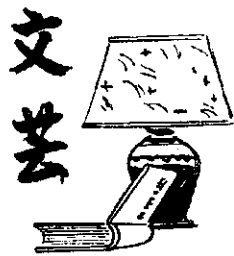
大会の内容は次のとおりです。

1. 会場 松代小学校・松代中学校・松代高等学校の三会場。
2. 種目 婦人バレーボール・

しづみ俳句会

三月三日 於・淡水居

- 。クラクシヨン鳴らつ徐行雪御す。
 - 。雪の坂とんとん下りて門に立つ。
 - 。古雛を飾りし宿に集い来し。
 - 。ぼたん雪止みて黒姫夕口中。
 - 。物干の二ヶ月の月ぬれ光る。
 - 。月薄く雪道一步一步かな。
 - 。寒雀大寺にして深廂。
 - 。囀いよりはみ出で紅し冬椿。
 - 。木瓜咲いてより春急なりし部屋。
 - 。雪掘りももうこれまでか二月尽。
 - 。利根川を渡る小舟の霞みけり。
 - 。静かなる乳児の寝息や春の昼。
 - 。啓蟄やけむりて流る淡海川。
 - 。山峽の大きな藁家雛飾り。
 - 。春雨にうたれ木立の色模様。
- 悠歩 紅茶 淡水 枯水 六花 公明 立石 静風 善一 静舟 昌弘 熊男



文芸

からす

西瀉まさを

口論の後のわびしさ橋へ来て水の流れを見つゝたゞずむ邪魔になる存在なりとは我ながら気がつかざりきうかつと云うべしいきどおる我を押へて慰めるもうひとつの我をいま意識する淡々と水は流れぬさまさまの抵抗を無視してただ淡々と朴の木のとっぺんに鳥一羽居て

黒点のごとくじつと動かず

時により不吉な予告をすると云うからすなる故気にかゝるかな突然に同年の友の死を聞いて滅入るこゝろに夕雨がする

還暦の同行六人富士山の頂上の写真を出して見つめるわかめ汁吸いつゝ頂上で食事せし六人のうち遂に二人逝けりこゝ一年たがいにゆづりあいの少し残りて悔も残れり負け嫌いな強気の反面涙もろい性質をも持ちし人にありしが沈丁花ほのかに匂ふ部屋に居てひねもす亡友のことを思へり

補員は男女各々二名の計十三名とする。

- (1) 一般バレーボール・卓球。 婦人バレーボールは、町に居住する婦人で編成。一チーム九名・補員三名・計十二名とする。
- (2) 一般バレーボールは、町に居住する者で編成、一チーム九名（但し女子三名とする）
- (3) 卓球 団体とし一チーム五名編成（男女別・補員について特に規定なし）

3. 申込み

期限 6月10日 宛先 町教育委員会

あなたのレコードを聞かせて下さい

第2・4の土曜日はレコードコンサートです

演奏時間予定

午後8時～9時迄 公民館で選
定したレコードを演奏

午後9時～10時迄 1時間あな
たのお持ちしたレコードを演奏
いたします。申込は当日の午後
5時までに、先着順に時間を限
度に受け付けます。部落・氏名・
レコード演奏に要する時間を公
民館へ。(電話三〇二番)

ンフォニック・オーケストラ
CD-4)

ハンガリー狂詩曲第二番/ス
ケルツォ・カプリッチオーン
作品66/歌劇「売られた花嫁」
序曲(フライデルフイア管弦
楽団、CD-4)

ご声援下さい!!

町長杯 春季野球大会

恒例の町野球協会が行なう『町
長杯争奪野球春季大会』が、6月
10日に松代高校並びに松代中学校
グラウンドで行なわれます。この大
会は昭和32年以来毎年春と秋の2
回開催される伝統ある若者達ちの
躍動です。町民のみなさんも一日
楽しくご声援しお越し下さい。

◎ 6月9日(第2土曜日) 公民

館演奏予定レコード。

。ある愛の詩/ジェーン・エア
/夜の訪問者/みどりの壁/
さすらいの旅路/わが青春の
ローレンス/(ムービー・シ

探鳥会のお知らせ

日時 5月27日午前四時～
午前七時半まで

場所 山平中学校周辺

今年の探鳥会を開催しますので
御希望の方はおさそいのうえ御参
加下さい。

尚、5月26日午後六時から野鳥
集会を山平中学校に於て開催しま
す。参加者は夕食、朝食を御持参
下さい。

双眼鏡、テーブルレコーダー等お
持ちの方は是非お持ち下さい。
参加申込みは、松代郵便局内、
関谷八郎へ電話かほかきでおねが
い致します。

(松代町自然愛護会)

“問答欄” コーナー

みなさんの知りたいことについ
て、この欄をとおしてできるだけかぎ
りお知らせしたいと思えます。
どしどしお問合せ下さい。

調理講習会計画表

	実習日時・種目	内 容
第1回	5月22日(火) 9.30~13.00 おすしとおにぎり	調理講習会の第一回目です。家族の団楽 や弁当にと最も親しまれている、おすし とおにぎりの実習です。
第2回	6月22日(金) 9.30~13.00 夏のスタミナ料理と 冷たいお菓子とデザート	夏バテの季節がもうすぐやってきます。 家族の健康管理を考えたり、盛夏に相応 した料理の実習です。
第3回	7月24日(火) 9.30~13.00 簡単な中国料理	日頃私達の食卓になじみの深い中国料理 を実習し、再度考えてみる機会にしまし よう。
第4回	8月24日(金) 9.30~13.00 農繁期のスピード料理	農繁期の食事にかかる手間をはぶき、必 要な栄養を確保するために、冷凍食品や 加工品を使ったスピード料理の実習。
第5回	10月23日(火) 9.30~13.00 簡単な西洋料理	基礎的な西洋料理を実習すると共にテー ブルマナーについての話です。
第6回	12月18日(火) 9.30~13.00 おせち料理と酒とさかな	お正月をひかえ、かわったおせち料理と 酒のさかな料理を実習します。
第7回	1月28日(火) 9.30~13.00 冬のある日の献立	寒い日にはたっぷりの油や鍋料理で体の 中から温めましょう。
第8回	3月5日(火) 9.30~13.00 お祝の会のスナック料理	卒業、就職の季節です。お祝の会にむい た、きのきいた料理を実習します。

申込み受付中です

調理講習会

受講生を募集しています

5月22日に第一回、以降計画表
のとおり調理講習会を実施いたし
ます。受講希望者は早くお申込み
下さい。

講師 (栄養士)

五十嵐順子氏

(農業改良普及所)

室岡 優子氏

(町教育委員会)

会場 町総合センター

会費

一回につき材料代二〇〇円～
二五〇円程度いただきます。

申込み方法

電話(三〇二番)で、部落・氏
名・受講希望の回数(希望の回
のみで全部でなくてもよいので
す)を書いて、町公民館(総合
センター内)へお届け下さい。
定員は先着順20名で締切らせて
いただきます。